



令和7年度事業報告について

令和7年度 柏市防災会議

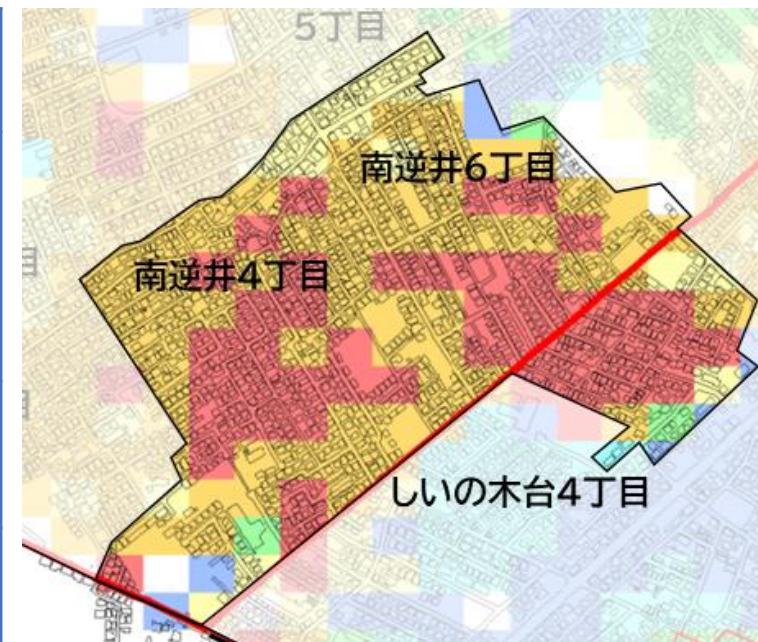
柏市危機管理部 防災安全課

① 感震ブレーカー無償設置・配布事業



防災アセスメントから算出された市内の建物焼失率が高い地域に焦点を当て、
地域内の全ての建物を対象とした感震ブレーカーの無償設置・配布事業を実施。

費用	設置費・機器費無償
該当区域	南逆井4丁目 南逆井6丁目の一部 しいの木台4丁目の一部
周知方法	対象世帯にチラシ全戸配布
該当建物	1,532件
申請件数	480件(12月末時点)



② 防災士資格取得費等補助金交付事業



地域防災の担い手の育成を促進し、地域コミュニティとの繋がり並びに地域防災力の向上に寄与することを目的として、防災士資格の取得を支援する補助金制度を設立。

項目	内容
実施期間	令和7年4月1日から
対象者	柏市在住で地域における防災の担い手として活動し、地域防災の向上に寄与できる方
補助金額	対象経費の1/2(上限30,000円) ※学割で受講した場合は最大38,500円
交付人数	26名(令和7年12月末時点) うち学生8名(中学生2名、高校生2名、大学生4名)

③ トイレカー整備(衛生環境の向上)



つづくも
つなぐ。

能登半島で課題となった災害時のトイレ不足を解消や他地域の災害時の支援等を目的としてトイレカーを導入。

令和7年度中に4tトラックタイプ、軽トラックタイプをそれぞれ1台ずつ配備予定。



	仕様	平時利用
4t トラック型	便槽タンク 960ℓ程度 男性用 2基+小便1基 女性用 2基 車いす用 1基 オストメイト 1基 ベビー台1基 オムツ交換台 1基	市の各種イベント等に派遣
軽 トラック型	便槽タンク 280ℓ程度 男性用 1基 女性用 1基	消防活動における災害現場での活用



つづくも
つなぐ。

④ 循環型手洗いスタンド(WOSH)

避難所の生活環境改善を目的として、断水した際にも使用水量を気にせず手洗いができる、感染症予防に寄与する「循環型手洗いスタンド WOSH」を2台導入。市内2箇所の公共施設にて実証実験を実施。

■ 実証実験(令和7年11月～1月末まで)

今後の運用方針を検討するため、実際の利用状況や消耗品の交換頻度などを検証する実証実験を下記2箇所で実施。スタンド横にアンケートを設置することにより利用者の意見を集約する。

■ 設置場所

	柏市中央公民館	高田近隣センター
設置場所	3階オープンスペース	1階ロビー
柏市中央公民館		
高田近隣センター		

⑤ 令和7年度総合防災訓練(帰宅困難者対策)



つづくも
つなぐ。

帰宅困難者が発生した際の一連の対応の流れを実施することで帰宅困難者対応マニュアルの実効性の検証や市民の防災啓発を図ることを目的に実施。

実施日：令和7年11月11日(火) 10:30～13:00

場 所：柏駅周辺施設・柏市立柏中学校

参加人数（訓練関係機関含む）：約315名

帰宅困難者訓練参加構成団体（五十音順）

	役割	協力機関
駅	・IP無線での運行情報の共有 ・一時的な受入れ、安全管理 ・一時滞在施設への案内	東日本旅客鉄道株式会社柏駅・東武鉄道
施設	・一時滞在施設での受入れ ・IP無線での本部との情報共有	アミュゼ柏・柏商工会議所・パレット柏・ファミリカしわ 柏プラザホテル・柏高島屋・東横イン柏駅東口/西口
通信訓練	・IP無線での運行情報の共有	つくばエクスプレス・東武バス・阪東バス・ザ・クロストホテル柏
学生参加	・帰宅困難者役	柏中学校生徒(54名)
一般参加	・帰宅困難者役	一般募集による参加者(161名)

⑤ 令和7年度総合防災訓練(帰宅困難者対策)



つづくも、
つなぐ。



▲柏駅東口ダブルデッキ上の受付



▲災害対策本部(模擬)



▲JR柏駅での一時的な滞在



▲東横INN柏駅東口での受け入れ

⑤ 令和7年度総合防災訓練(帰宅困難者対策)



つづくも
つなぐ。

- 柏中学校を会場に防災ブース・避難所開設体験・防災ワークショップを実施。

出展団体(五十音順)

機関名	内容
NTT東日本株式会社	災害伝言ダイヤル
大塚製薬株式会社	災害資機材展示
海上自衛隊下総教育航空群	災害対応器材展示
柏市管工事協同組合・柏市上下水道局	給水車展示
柏市消防局	起震車展示・AED・水消火器
京葉瓦斯株式会社 供給保安部	緊急工作車展示
国土交通省関東地方整備局 利根川上流河川事務所	衛星通信車展示
社会福祉法人 柏市社会福祉協議会	災害ボラ体験
千葉県柏警察署	移動交番・パトカー展示
千葉県東葛飾地域振興事務所	災害体験(VR)
東京電力パワーグリッド株式会社 東葛支社	電気自動車展示
陸上自衛隊需品学校	偵察バイク・非常食糧等展示

⑤ 令和7年度総合防災訓練(帰宅困難者対策)



▲消防局による水消火器



▲上下水道局による給水車



▲新聞紙スリッパ体験



▲ジャッキアップ体験

⑥ 災害時応援協定締結



災害時の防災体制の強化を図り、災害に強い体制づくりを進めるため、自治体や民間団体等と目的別に協定を締結。

握手マーク 京葉瓦斯株式会社(令和7年8月19日締結)

災害時における相互連携・協力に関する協定書

握手マーク トリオマネジメント株式会社(令和7年11月18日締結)

災害時におけるランドリー施設及び有償設備の利用に関する協定書

握手マーク 東横イン柏駅東口/西口・柏商工会議所 柏駅前第一商業協同組合(ファミリかしわ)

災害の発生時における帰宅困難者の支援に関する協定書